

2012年3月5日

(発行)生活協同組合あいコープみやぎ連合会  
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号  
TEL 022-284-7241 FAX 022-284-6973  
http://www.wamama.coop

生産復興 地域再生 キャンペーン 『木の屋 鯨大和煮缶』 「工場再建に向けがんばっています。」



木の屋石巻水産の 木村社長(右)と 鈴木さん(左)



木の屋 鯨大和煮缶

調査捕鯨副産物の鯨赤肉を醤油ベースの 味噌付けで大和煮に仕上げました。

3月4日 回まんま通信表紙掲載

このたびの東日本大震災・大津波により、弊社本社工場も壊滅的な被害を受けました。そのために商品の供給が止まり多くのおお客様にご迷惑をお掛けしたことは大変に辛いことでした。しかしながら、あいコープみやぎ会員様をはじめ、全国各地から数えきれないご支援とたくさんの励ましのお言葉をいただき、お陰さまで工場再建のメドも立ちました。現在来年1月の稼働に向け、社員一丸となって頑張っております。今後もより美味しくより安全な商品をお客様にお届け出来るよう、全力で取り組んで参りますので宜しくお願いいたします。



大震災 あの日から一年

もう一度、勇気を出して箱を開けましょう 希望と一緒に歩きましょう

生活協同組合みやぎ連合会 吉武 洋子

『パンドラは、神様から決して開けてはいけないと言われた箱を開けてしまい、大いなる災いを世に放ちました。その結果、災いを知らず幸せだった人間は大きな苦しみを味わうことになりました。パンドラは後悔し慌てて箱のふたを閉めました。その時、箱の中から「どうぞ箱を開けて私を出して下さい、私は貴方の友達です」と、優しい声がしました。それでも、パンドラは怖くてなかなか箱を開けることができませんでした』

あの震災から1年が経ちます。人や動植物、多くの生命が失われ、原発事故により自然環境が汚染され、食の安全がこれまでにないほど脅かされています。

何度も繰り返し言っていますが、大地震・大津波は、あくまでも自然の営みの一つで、現時点では人間の力ではどうにもなりません。しかし原発事故は違います。原発安全神話を作り科学技術を過信し傲慢にも自然を侮った人々、その安全神話を信じエネルギー浪費社会を是としてきた人々の責任であり、原水爆、そして原子力発電というパンドラの箱を開けてしまった人間の責任です。しかし、人々、あるいは人間という言葉を使う時、東京電力社長や原子力安全保安院院長といった、個人個人の責任が薄められてしまいがちです。

67年前、日本は不利な情報を隠し、都合のいいことだけを「大本営発表」としてマスコミに報道させました。その結果国民は日本が勝つと信じ、戦争協力を惜しまずしました。そして太平洋戦争に敗北した日本は「一億総ざんげ」をし、実際に戦争を引き起こし、あるいは莫大な利益を得た個人々人を免責し、その結果「赤信号、みんな渡れば怖くない」社会となりました。今回の原発事故でも、今後何百年も残る重大な被害を日本国民だけでなく世界中に与えたにもかかわらず、またもや情報を隠し「大本営発表」を進め、未だに誰ひとり責任を取っていません。私たち一人一人が「人々」や「人間」に埋没せず、顔を持つ個人(主体)、責任を負う存在だということを再確認し、個人個人がきちんと責任をとる社会に変えましょう。「赤信号みんな渡れば怖くない」ではなく、「一人でもやる、一人でもやめる」主体として生きましょう。自分自身を大切に、自分自身で判断し、勇気を持って行動しましょう。

もう一度、勇気を出して箱を開けましょう。そして、私達の友、希望と一緒に歩きましょう！今の私達そして未来の子ども達のために、自然を敬い、すべての生命を大切に、誰もが安心して誠実に生きられる社会、原発のない社会を目指しましょう。

あいコープカレンダー 2月24日現在

- 3/2(日) 委員お楽しみ会  
場所: 福祉プラザ  
時間: 10:00~12:00
- 3/28(水) DJの生産者と私たち (フェアトレード学習会)  
場所: エルパ746センターホール  
時間: 10:00~12:00
- 4/5(火) 植田 富加 講演会  
場所: エルパ746センターホール  
時間: 10:00~12:00

4/21(木) 総代会  
場所: エルパ746センターホール  
時間: 9:45~

映画上映会 CINEMA 第4の革命 エネルギー革命

4月14日(土) 2010年 パンパシフィック国際映画祭 オフィシャルセレクション作品  
X7177-778  
福島第一原発事故を受け、エネルギー問題に揺れる日本。「エネルギー革命」の時、来る!!  
2010年トキマで13万人が観た、14万人が感動した映画!!  
6ヶ月の企画をこらえて下さい!!  
※大人3名以上1席500円(税別なし)  
※何枚でも申込可(チケット500円)  
※特別企画番号 6777

〈上映時間〉10:30~ 000870  
13:30~ 000871  
★詳細は券~同時配布のチラシをご覧ください。  
★お問い合わせ Tel 0120-255-044 Fax 0120-849-324

外はまだまだ寒いけど...

# あついで!!

あいコー-70みやぎの

# 組合員交流会!!

次号は、福島の復興・青葉A・泉AB  
しほい・若林地区の  
組合員交流会の様子を報告  
いたします。お楽しみに...

2月中旬から3月始めにかけて、各地区で開催された組合員交流会。寒中、たくさんの組合員の皆さんが集いました。

生協とは何か?の紙いばい(P.Pの地区もありました)を使って、あいコー70みやぎの基本理念や、組合員活動の1年の流れを笑劇、組合員の皆さんにあいコー70の理解を深めてもらえるお話をしました。

3年先に到達しよう!あいコー70みやぎ3年到達ビジョンについて、私たちの生協のこれからの姿、夢を語る大切な時間になったと思います。

あいコー70みやぎでは、今、2012年度の総代の立候補を受け付けています。

2月組合員交流会で出た組合員の意見を参考に2013年到達ビジョンなどについてを総代会の場で承認し、半年後の組合員活動がスタートします。

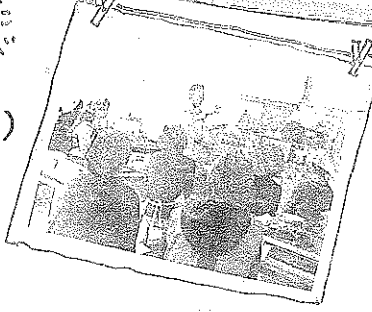
是非、あついでも総代になりませんか?  
送届職員にお声をかけていただくと、お電話であいコー70みやぎまでお問い合わせ可能です。野田

お問い合わせ先 ☎0120-255-044 門前まで

※議案書説明会、各地で開催5/28~6/8

## 6月21日(火) 総代会

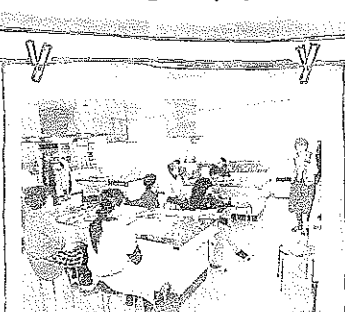
11:00-12:00 仙台市青葉区中央1-1-1 9:45~



石巻地区 2/13(日)

石巻では、脱原発の活動について語ることを切り口にしたので、「洗濯物、外に干してる?」や「やっぱり遠くの物を買いたいわね」などのたくさんの質問や意見が出されました。これからは、「放射能から我が子を守りたい、安心を確保したい!」の当たり前前意見から前進して、3年ビジョンの中にもある生協の姿勢を話し合うことにより、「結局は子供たちの未来のためには脱原発なんですね」との意見が出されました。

また試食にまつわる「あいぶんど」の話や、生産者の事などに話題が広がり、とにかく目の前にある「自分たちがやれること」から始めていこう。とのスタートができました。理事 工藤恭子



宮城野地区 2/16(木)

福室市民センターにて宮城野地区組合員交流会がありました。

高澤理事による3年到達ビジョンの話があり、これからのあいコー70を皆なで作っていく夢が広がりました。

その後、石けん環境委員会 高崎理事の「脱ドライクリーニング」の話に、石けんを使って、家で洗えるスーツや制服の事を知り、とても参考になりました。

試食は、まん通信料理提案グループごつあんでの皆さんによる、レンコン料理の美味しいフルコースをいただきました。有意義なひとときでした。地区委員 大田代一也

太白地区 2/17(金)

2/17は、朝から大雪に見舞われた交流会となりました。理事会の皆さんから生協の話、3年ビジョンの話聞いた後、今回の交流会名である、「こんぶデ PASTA」は(株)リアス 坂詰事務が出席して下さいました。「茹でて混ぜるだけ!!」のシンプル料理、10分程度で作れて大好評でした。

坂詰事務からは、普段では知る事のできない「海藻の歴史と種類」「海藻の産地や利用方法・栄養価」「おど 熱く、ネバり強いお話をたくさん教えていただきました。

免疫UPを求められるこの時代だからこそ、「日本古来の食材を毎日の食卓に使いこなすはめい!!」と日本伝統食を次世代に継承していくと強く思いました。地区委員 宮城幸恵

子どもたちの未来のために 脱原発をすすめる委員会に生協参加

2月組合員交流会の各会場にて、「子どもたちの未来のために脱原発をすすめる委員会」初の出前ミニ講座を開催しました。さすがあいコー70の組合員さん! 脱原発に深く関心を寄せ、熱心に聞いて下さいました。

あいコー70の3つの基本理念... 「食の自給と安全、自然環境保全、人・地域・福祉の推進」の実現は、どれをとっても脱原発へ向かわなければ難しいこと。子どもたちにどんな未来を残したいか? 皆さん一緒に考え、思いを分かち合った交流会でした。

子どもたちの未来のために脱原発をすすめる委員会 鳥谷部真紀子

「子ども達にどんな未来を残したいですか?」脱原発のメリットを作り上げ、学習会での場で話し合う。是非、ご参加を!!

## 特集 3年先に到達しよう!あいコー70みやぎ3年到達ビジョン

### 理事が語る 3年ビジョン! Part 4

#### 4. 被害者にも加害者にもならない暮らしを実現!

3年ビジョンは、きっと叶えられる夢だと、私はイメージしています。石けんが環境に良いことが組合員の心にストンと落ちれば他のビジョンも必然的に目標通りになると思います。なぜなら「石けん」は環境問題の切り口であり、石けんを矢張りすることで沢山の問題が見えてくるからです。石けん利用を 一万人に!!

石けん環境委員会担当理事 高崎かおり

